

報道機関各位

関門地域の安全・安心を守るため 下関市と北九州市で消火訓練を実施！

～実火災に近い環境を再現した訓練を行います～



関門海峡を隔てた下関市と北九州市は、相互に消防力を活用して災害による被害を最小限度に防止するため、「消防相互応援協定」を締結しています。

現在、隣接消防署である下関市中央消防署と北九州市門司消防署では、消防救助技術の向上と連携強化を図るため、毎年合同で訓練を実施しており、今年は「実火災体験型訓練」を行う予定としています。

近年、全国的に火災件数は減少傾向にあるものの、他都市では消防職員が死傷する事故も発生していることから、火災の性状に関する知識や活動技術の向上を図ります。

- 1 日時 令和6年11月29日（金）10時00分から12時30分
※荒天等による中止は当日8時30分までに決定する。
- 2 場所 消防訓練研修センター（北九州市小倉北区東港一丁目2番5号）
- 3 訓練内容
10時00分 訓練開始報告
10時10分 実火災体験型訓練
11時35分 資機材撤収
11時55分 訓練終了報告
12時00分 意見交換会



【実火災体験型訓練とは】

訓練施設（コンテナ内）において、薪等を燃焼させ実火災に近い環境を再現させることで、火災初期からの燃焼過程と火災の性状を理解し、状況に応じた放水技術の習得を目的とする訓練

- 4 参加者
40人程度
- 5 その他
訓練施設周辺は高温となり、ホース等の資機材も配置されています。
取材の際は、事故防止のため、必ず職員の指示に従ってください。
- 6 問い合わせ先
門司消防署予防課予防係 担当：石橋、村上 電話：093-372-0119